

第95回 全日本自転車競技選手権大会トラック・レース

(エリート・ジュニア・パラサイクリング) 2026年6月11日(木)～15日(月) 静岡県伊豆市・伊豆ベロドローム
2026 JAPAN NATIONAL CHAMPIONSHIPS TRACK 11st-15th Jun. 2026 Izu Velodrome, Shizuoka

2026/6/9

Communiqué 1

競技役員一覧 / Technical Officials

コミッセルパネル

松倉 信裕 (PCP)
炭竈 純一 前田佳代乃 松浦 正史 奥原 進治

コミッセル

岩間 光輝	佐藤 孝之	前田 達郎	芦田 千里	齊藤喜美男	磯邊 愛
谷崎 瑞穂	小林 基裕	深井 文浩	中村 和孝	磯田 友賀	矢野 武治
山岸 正教	堂後 逸代	伊藤 靖夫	武田 彰	中村 妃智	松田 健吾
藤谷はるな	高橋 直子	佐藤 孝昭			

総務委員長

飯田 太文

総務委員

野寺 信朋 野寺 祐子 長野 恭子

トラックチーフ

西川 一郎

医師

寺門 厚彦 岡 隆太 吉川 慧 山崎俊太郎

看護師

川村めぐみ

レースアナウンス

Team REAL (新田 真士・高倉 大輝)

競技スタッフ

THA&KS (タイミングシステム)
K' デザインカンパニー (セクレタリテクニシャン)

ボランティア

ふじのくにスポーツボランティアのみなさん



この事業は競輪の補助を受けて実施するものです

<https://jka-cycle.jp>

第95回 全日本自転車競技選手権大会トラック・レース

(エリート・ジュニア・パラサイクリング) 2026年6月11日(木)～15日(月) 静岡県伊豆市・伊豆ベロドローム
2026 JAPAN NATIONAL CHAMPIONSHIPS TRACK 11st-15th Jun. 2026 Izu Velodrome, Shizuoka

2026/6/9
COM2-1

Communiqué 2

連絡事項 / General Information

総務委員長：飯田 太文

1 大会関係者 入場について

選手・関係者は駐車場側の大シャッター横の出入口のみ使用可能です。

プレスについてはバックエントランスが出入口となります。

※選手・関係者・プレス皆さんに共通しますがこのバックエントランスの出入口についてはプレスの方を対象に限られた時間のみ開場することとなります。それ以外のタイミングでの開閉は禁止といたします。

観客は、正面入口からのみの出入りとなります。

(1) A D配布場所

・選手・関係者 ライセンスコントロールの際に配布します。

・プレス関係者については、バック側エントランスに設置する受付においてお名前・社名等を申し出てください。その後、会場奥のプレス用スペースにて、ビブスをお渡しします。

※原則として、事前の申請が必要です。

(2) 駐車場

伊豆ベロドロームの駐車場は、一般のお客様・観戦者と選手・関係者で区分していますので、必ず指定された場所に駐車してください。(下図参照)

駐車場、入口見取り図



この事業は競輪の補助を受けて実施するものです

<https://jka-cycle.jp>

第95回 全日本自転車競技選手権大会トラック・レース

(エリート・ジュニア・パラサイクリング) 2026年6月11日(木)～15日(月) 静岡県伊豆市・伊豆ベロドローム
2026 JAPAN NATIONAL CHAMPIONSHIPS TRACK 11st-15th Jun. 2026 Izu Velodrome, Shizuoka

2026/6/9
COM2-2

2. 伊豆ベロドローム開場時間

6月11日 (木)	13:00	(トレーニング)	14:00～)
12日 (金)	8:30	(トレーニング)	10:00～)
13日 (土)	7:30	(トレーニング)	8:00～)
14日 (日)	7:30	(トレーニング)	8:00～)
15日 (月)	7:00	(トレーニング)	7:15～)

3. ライセンスコントロール (受付)

6月12日(金)は8:45～9:45、16:00～16:30にROOM7 (大シャッターを入れて右側奥、男子トイレの前の部屋)、それ以降は全日17:00～17:30に本部審判台付近において、ライセンスコントロール及びゼッケン等の配布を行います。
ライセンスカードもしくはEライセンス(画像)の提示をお願いいたします。
JCFライセンス以外の場合のみ、ライセンス両面の写真データをライセンスコントロール当日の昼12:00までに下記宛電子mail送付してください。

送付先: gyomu2@jcf.or.jp

4. 監督・ライダーズミーティング

6月12日(金) 10:00～10:30

リアル会議形式及びZOOMによるリモート会議形式で行います。

リアル会議場所: ROOM7 (シャッター入って右側奥、男子トイレの前の部屋)

リモート会議アドレス:

<https://us06web.zoom.us/j/87806356783?pwd=pNiQ3b3OS9pTpwTFdO7Q9sAh8ZlXg7.1>

ミーティング ID: 878 0635 6783

パスコード: 191698

5 自転車・機材の保管

大会前日のトレーニング時間終了後～大会終了までは走路内側インフィールド内チームピット部を開放致しますが、自転車・機材の管理につきましては各自の責任でお願いいたします(主催者及び施設管理者は盗難・破損・紛失等について一切責任を負いません)。

6 トイレ及び更衣室

男子トイレ・男子更衣室: インフィールド2コーナー階段下右側

女子トイレ・女子更衣室: インフィールド1センタースロープ下左側

7 インフィールド内会場図

今大会、参加者多数の為、各者・各チームでの利用については譲り合いを行い上手く利用してください。

ローラー・バイクラック等機材の置く場所と人の待機する場所を上手く振り分け、動線・導線が上手く確保出来るよう工夫してください。

細かくは指定しませんが皆様の間隔が均等になるようご配慮下さい。

原則として、トラック入場はホーム側、退場はバック側とします(種目の特性によりそうならない場合もあります)。

※インフィールド区分はチーム・個人等を配置番号にて区切っております。ご確認の方、宜しくお願い致します。なお、大枠はこの振り分けで行っていただければと思いますが、少人数の移動他細かいところまでは指定いたしませんので各自で譲り合って使用してください。



この事業は競輪の補助を受けて実施するものです

<https://jka-cycle.jp>

第95回 全日本自転車競技選手権大会トラック・レース

(エリート・ジュニア・パラサイクリング) 2026年6月11日(木)～15日(月) 静岡県伊豆市・伊豆ベロドローム

2026 JAPAN NATIONAL CHAMPIONSHIPS TRACK 11st-15th Jun. 2026 Izu Velodrome, Shizuoka

2026/6/9
COM2-3

グループ分け

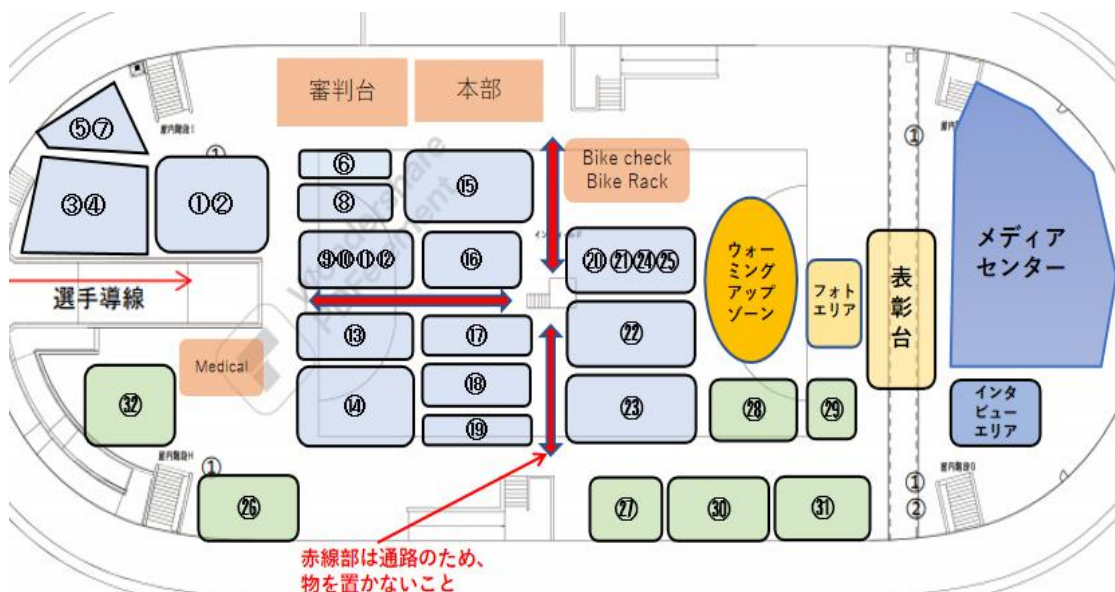
番号	人数	エリートチーム
①	9	チーム楽天Kドリームス
②	3	JPCA
③	2	TEAM UKYO
④	13	HPCJC-BS
⑤	1	Lotto-Groupe Wanty
⑥	1	TEAM Yumi
⑦	3	Radical Aero Club
⑧	3	富山県自転車競技連盟
⑨	1	ブラーゼンサイクリングクラブ
⑩	1	S`fida Prego Racing
⑪	1	TEAM EMMA Cycling
⑫	1	AutoBahnGotemba
⑬	7	八戸学院大学
⑭	18	日本大学
⑮	14	法政大学
⑯	10	明治大学
⑰	5	中央大学
⑱	5	日本体育大学
⑲	2	早稲田大学

番号	人数	エリートチーム
⑳	2	明星大学
㉑	4	中京大学
㉒	9	朝日大学
㉓	12	鹿屋体育大学
㉔	1	新潟食料農業大学
㉕	1	立教大学

番号	人数	ジュニアチーム・地区
㉖	8	東北、関東
㉗	6	神奈川
㉘	8	中部、近畿
㉙	3	中国
㉚	8	四国
㉛	8	九州、沖縄

番号	人数	パラサイクリング
㉜	10+2	全カテゴリー選手

インフィールド配置イメージ



この事業は競輪の補助を受けて実施するものです

<https://jka-cycle.jp>

第95回 全日本自転車競技選手権大会トラック・レース

(エリート・ジュニア・パラサイクリング) 2026年6月11日(木)～15日(月) 静岡県伊豆市・伊豆ベロドローム
2026 JAPAN NATIONAL CHAMPIONSHIPS TRACK 11st-15th Jun. 2026 Izu Velodrome, Shizuoka

2026/6/9
COM2-4

8 オフィシャルトレーニング

※注意事項

- ・トレーニングの際、走路内の人数が30名を超えた場合、走路入場を制限する場合があります。
- ・遅い速度での走行はステイヤー・ラインより上部とし、スプリンターレーンは速度の上だった状態での走行帯とします。
- ・ジュニア選手に関しまして伊豆ベロドローム未走行者が多数居ることが想定されるため落車防止の観点よりエリート選手とは別にトレーニング時間を設けます（一部エリート種目に参加の選手はエリート選手の時間帯も走行可能とします）。お互い譲り合いトラブル無いようトレーニングをしてください。走路内30名の制限を付けさせていただきます。

※本トレーニング時間には入れ替え時間を取ってありませんので定刻には下車できるようトレーニングを実施してください。

6月11日(木)		
14:00～14:30	エリート選手	30名迄
14:30～14:45	スタンディング・トレーニング(手持ち・H側のみ)	
14:45～15:15	ジュニア選手	30名迄
15:15～15:30	スタンディング・トレーニング(手持ち・H側のみ)	
15:30～16:00	エリート選手	30名迄
16:00～16:15	スタンディング・トレーニング(手持ち・H側のみ)	
16:15～16:45	カテゴリーフリー	30名迄
16:45～17:00	スタンディング・トレーニング(手持ち・H側のみ)	

6月12日(金)		
10:00～10:30	エリート選手	30名迄
	12日出場選手以外対象	
10:30～11:00	ジュニア選手(全員対象)	30名迄
	※係員の指示に従うこと	
11:00～11:50	チーム・パーシュート出場選手 エリミネーション出場選手	—
11:50～12:20	チーム・スプリント出場選手(男女共)	—
12:20～12:40	スタンディング・トレーニング(H側のみ)	
レース終了後 ～17:20	ジュニア選手(全員対象)	30名迄
	※係員の指示に従うこと	
17:20～18:00	マディソン出場選手(男女共)	—

6月13日(土)		
8:00～8:25	ジュニア選手 スプリント(男女共)	—
8:25～8:45	エリート選手 スプリント(男女共)	—
8:45～9:05	ジュニア選手 スクラッチ(男子)	—
9:05～9:25	エリート選手 オムニアム(女子)	—
9:25～9:45	エリート選手 スクラッチ/マディソン(男子)	—



この事業は競輪の補助を受けて実施するものです

<https://jka-cycle.jp>

第95回 全日本自転車競技選手権大会トラック・レース

(エリート・ジュニア・パラサイクリング) 2026年6月11日(木)～15日(月) 静岡県伊豆市・伊豆ベロドローム
2026 JAPAN NATIONAL CHAMPIONSHIPS TRACK 11st-15th Jun. 2026 Izu Velodrome, Shizuoka

2026/6/9
COM2-5

6月14日(日)		
8:00～8:25	パラサイクリング	
8:25～8:45	エリート選手 スクラッチ(女子)/マディソン(女子)	—
8:45～9:05	エリート選手 オムニアム(男子)	—
9:05～9:25	ジュニア選手 ケイリン(男女共)/スクラッチ(女子)	—
9:25～9:45	エリート選手 ケイリン(男女共)	—

6月15日(月)		
7:15～7:30	ジュニア選手 IP/ポイントレース(男女共)	—
7:30～7:45	エリート選手 IP/ポイントレース(男女共)	
7:45～8:00	パラサイクリング	—
8:00～8:15	ジュニア選手 タイムトライアル(男女共)	—
8:15～8:25	スタンディング・トレーニング(H側のみ)	
8:25～8:40	エリート選手 タイムトライアル(男女共)	—
8:40～8:50	スタンディング・トレーニング(H側のみ)	

9 その他

伊豆ベロドローム内部、インフィールド・走路を含む場内全般、天候によって気温30度を超える可能性があります。空調は25～27度に設定しているのですが外気温、屋根・外壁への日差しの関係などから調整が間に合わず気温上昇が有るかもしれません。

参加選手の皆様には冷たい飲み物の準備(水分と同時に塩分・ミネラル分の補給もお願いします)、クーリング・アイシングの準備を各自にて充分行っていただき、熱中症対策を取っていただきますようお願いいたします。



この事業は競輪の補助を受けて実施するものです

<https://jka-cycle.jp>

第95回 全日本自転車競技選手権大会トラック・レース

(エリート・ジュニア・パラサイクリング) 2026年6月11日(木)～15日(月) 静岡県伊豆市・伊豆ベロドローム
2026 JAPAN NATIONAL CHAMPIONSHIPS TRACK 11st-15th Jun. 2026 Izu Velodrome, Shizuoka

2026/6/9
COM3-1

Communiqué 3

競技情報 / Technical Information

PCP: 松倉 信裕

1 競技規則 Regulations

本大会には、UCI 規則、JCF 規則及び大会特別規則が適用される。

2 一般情報・注意事項 General information, Reminder

・出走者の確認と変更

出走者確認の際、チームウェアの他にチャンピオンウェア（ジャージ・スキンスーツ等）もコミッセルに持参し、チェックを受けること。

・競技

・ライダーは、ゼッケンが常に見やすく、読みやすいようにしなければならない。ゼッケンはしっかりと固定されなければならない、折り曲げたり、加工したりしてはならない。

（バンチレースにおいて透明ポケットの使用は許容されない）



バンチレース系



タイムトライアル系

- ・バイクチェックは、コースイン前のバイクチェックエリアで行う。
- ・マススタート競技では、選手はホームストレートからコースに入り、バックストレートからのみコースから出るものとする。200m タイムトライアルは、スタートした側からコースインする。

競技中のチームスタッフ

- ・第 3.1.012 条に従い、すべてのトラック競技中、すべてのチームスタッフはインフィールド（セーフティゾーンおよびコース外にいること）に留まるものとする。
- ・コースへのアクセスランプは常にクリアに保たれていなければならない。すべてのコースアクセス用スロープには、いかなる資材やチーム関係者も立ち入ってはならない。
- ・スターターズ・プラットフォームへの立ち入りはオフィシャルのみとする。

表彰式

・表彰式に参加するライダーは、脱帽で、ヘッドバンドやサングラスを着用せず、競技中の衣服と適切な靴を履いていなければならない。

使用器材・ヘルメット

UCI 規則、JCF 規則による。



この事業は競輪の補助を受けて実施するものです

<https://jka-cycle.jp>

第95回 全日本自転車競技選手権大会トラック・レース

(エリート・ジュニア・パラサイクリング) 2026年6月11日(木)～15日(月) 静岡県伊豆市・伊豆ベロドローム
2026 JAPAN NATIONAL CHAMPIONSHIPS TRACK 11st-15th Jun. 2026 Izu Velodrome, Shizuoka

2026/6/9
COM3-2

競技系情報・注意事項および競技フォーマット

TECHNICAL INFORMATION REMINDER OF DISPOSITIONS、Race format

1 計時種目全般 Timed events

- ・認められない事故による再スタートは認められない。
- ・チーム種目においてチームスタッフがスタートにおいて第2走者以降の走者をホールドすることが認められるが、押すことは許容されない。走者を押した場合、チームは失格となる。

2 チーム・パーシュート TP

- 男子エリート：予選はH側からの単独発走とする。
予選上位2チームが1～2位決定戦へ、次の2チームが3～4位決定戦へ。
5位以降は予選タイムによる。
- 女子エリート：直接、決勝を行う
- 種目共通事項：チームスタッフがホルダーを務める場合、プッシュは許容されない

3 チーム・スプリント TS

- 男子エリート：予選はH側からの単独発走とする。
予選上位2チームが1～2位決定戦へ、次の2チームが3～4位決定戦へ。
5位以降は予選タイムによる。
- 女子エリート：予選はH側からの単独発走とする。
予選上位2チームが1～2位決定戦へ。
- 種目共通事項：チームスタッフがホルダーを務める場合、プッシュは許容されない

4 個人パーシュート IP

- 男女エリート・男子ジュニア：
予選タイム上位2名が1～2位決定戦へ、次の2名が3～4位決定戦へ。
- 女子ジュニア：予選上位2名が1～2位決定戦へ。

5 1 kmタイム・トライアル TT

- 予選は行わず直接決勝とする。
- 男女エリート：一部競技者についてはHからの単独発走、他はH/B対面発走とする
- 男女ジュニア：H/Bからの対面発走とする。

6 スプリント予選 200mタイムトライアル 200mTT

- ・ライダーは200mのタイムトライアル中、2枚のゼッケンを着用しなければならない。
- ・200mのスタートでライダーをプッシュする際、コーチはセーフティゾーンに留まり、プッシュしながら中央線を超えてはならない。この指示に従わない場合、コミッサーの指示に従わなかったとして罰金が科せられる。



この事業は競輪の補助を受けて実施するものです

<https://jka-cycle.jp>

第95回 全日本自転車競技選手権大会トラック・レース

(エリート・ジュニア・パラサイクリング) 2026年6月11日(木)～15日(月) 静岡県伊豆市・伊豆ベロドローム
2026 JAPAN NATIONAL CHAMPIONSHIPS TRACK 11st-15th Jun. 2026 Izu Velodrome, Shizuoka

2026/6/9
COM3-3

7 スプリント SP

男子エリート：

予選200mTT結果上位16名が1/8決勝に進出する。

1/8決勝（1回戦制）の勝者は1/4決勝へ。

1/4決勝（2回戦制）の勝者は1/2決勝へ、5－8位は200mTT結果による。

1/2決勝（2回戦制）の勝者は1－2位決定戦へ、敗者は3－4位決定戦へ

1－2位決定戦・3－4位決定戦は2回戦制で行う。

女子エリート：

予選200mTT結果上位8名が1/4決勝に進出する。

1/4決勝（1回戦制）の勝者は1/2決勝へ

、5－8位は200mTT結果による。

1/2決勝（2回戦制）の勝者は1－2位決定戦へ、敗者は3－4位決定戦へ

1－2位決定戦・3－4位決定戦は2回戦制で行う。

男子ジュニア、女子ジュニア：

予選200mTT結果上位4名が1/2決勝に進出する。

1/2決勝（2回戦制）の勝者は1－2位決定戦へ、敗者は3－4位決定戦へ

1－2位決定戦・3－4位決定戦は2回戦制で行う。

8 バンチレース Bunch Races

・スタート時、ホルダーはライダーをプッシュすることは許容されるが、スタート時の落車予防の観点から、自らの立ち位置から移動する（走る）ことは許容されない。

9 オムニアム

女子エリート：

スクラッチ 10km テンポレース 10km エリミネーション ポイントレース 20km

男子エリート：

スクラッチ 10km テンポレース 10km エリミネーション ポイントレース 25km

10 エリミネーション

・2周回毎に除外する。

・どの選手を脱落させるか決定できない場合、次のスプリントまでいかなる選手も除外されない。この場合、スタートラインにて緑色の旗で提示される。

・脱落したライダーは直ちにコースから退出しなければならないが、退出しない場合は、事態の重大性に応じてペナルティ（警告を含む降格、失格）が科される。

・レースが行われている間、チーム代表者はコミッセルの決定に対して異議申し立てはできない。

11 スクラッチ

男女エリート決勝：10km

男女ジュニア決勝：7.5km



この事業は競輪の補助を受けて実施するものです

<https://jka-cycle.jp>

第95回 全日本自転車競技選手権大会トラック・レース

(エリート・ジュニア・パラサイクリング) 2026年6月11日(木)～15日(月) 静岡県伊豆市・伊豆ベロドローム
2026 JAPAN NATIONAL CHAMPIONSHIPS TRACK 11st-15th Jun. 2026 Izu Velodrome, Shizuoka

2026/6/9
COM3-4

12 マディソン

- ・男子エリート：30 km 女子エリート：20 km
- ・本マディソンレースでは補給は禁止されている。
- ・第2 グループの選手は、反対側の外側のフェンスに並ばなければならない。
- ・専用ゼッケンを使用する。

13 ケイリン

男子エリート：1回戦上位2名は1/2決勝へ、敗者は敗者復活戦へ
敗者復活戦上位3名は1/2決勝へ、
1/2決勝上位3名は1-6位決定戦へ、下位は7-12位決定戦へ
女子エリート：1-6位決定戦のみ実施する
男子ジュニア：1回戦上位2名は1/2決勝へ、敗者は敗者復活戦へ
敗者復活戦上位3名は1/2決勝へ、
1/2決勝上位3名は1-6位決定戦へ、下位は7-12位決定戦へ
女子ジュニア：直接、決勝を行う

14 ポイントレース

男子エリート：30km
女子エリート：20km
男子ジュニア：20km
女子ジュニア：未実施

15 パラサイクリング

TT 種目、IP 種目、どちらの種目もHからの単独発走とする。



この事業は競輪の補助を受けて実施するものです

<https://jka-cycle.jp>

第95回 全日本自転車競技選手権大会トラック・レース

(エリート・ジュニア・パラサイクリング) 2026年6月11日(木)～15日(月) 静岡県伊豆市・伊豆ベロドローム
2026 JAPAN NATIONAL CHAMPIONSHIPS TRACK 11st-15th Jun. 2026 Izu Velodrome, Shizuoka

2026/6/9

Communiqué 4

ドーピング検査 / Doping Control

1. 本大会は、日本アンチ・ドーピング規程(Japan Code)により検査を実施する。
2. ドーピング検査は、競技会場内に設置された検査室を使用し行う。
3. 2022年4月14日に改定されたUCIアンチ・ドーピング規則により、検査対象競技者の掲示は、一切行わない。対象者への通告はDCO(ドーピング検査員)またはシャペロン(検査補助員)によってのみ行われる。
4. 検査対象となった競技者は、DCOまたはシャペロンに通知され次第、可能な限り速やかにドーピング検査室に到着しなければならない。その際に、写真付ライセンスまたはその他の写真付き身分証明書を忘れず持参すること。
5. 検査対象の選手は、表彰式への参加、メディア対応、同伴者または通訳との合流などの合理的な理由により、DCOまたはシャペロンの許可を得た場合に、ドーピング検査室への到着を遅らせる、または一時的に検査室を離れることができる。しかし、DCOまたはシャペロンの許可なくドーピング検査室への到着が遅れる、または離れた場合にはアンチ・ドーピング規則違反と判断される可能性がある。
6. 18歳未満の競技者において、検査の対象となった場合は、「18歳未満競技者親権者同意書」を持参し、DCOに提出する。持参していない場合は、後日、JADAに郵送すること。

本大会ドーピング検査に対する参加者のご協力をお願い申し上げます。

JCF アンチ・ドーピング委員会

Rep担当者名

12日13日 本田 昭二

14日15日 坂本 陽一



この事業は競輪の補助を受けて実施するものです

<https://jka-cycle.jp>